



2019-2020年度R.I.テーマ  
ロータリーは世界をつなぐ



2019-2020年度 須田 悦正 会長

第2788回 例会  
2019. 7. 11 会長あいさつ

週報 No.2120  
発行 2019年 7月 18日

2019-2020年度  
会長 須田 悦正  
幹事 齋藤 修弘  
副会長 宇多村海児  
副幹事 深澤 圭司  
編集責任者・公共イメージ向上委員会  
委員長 横山 泰史

ゲスト

埼玉県赤十字血液センター  
事業推進一副部長  
(兼) 献血推進課長  
金井 準一様  
事業推進一部  
献血推進課主事  
根岸 昌之様

行事予定

7月25日 納涼例会 於:上尾丸広  
屋上ビアガーデン  
8月1日 上平公園にてラジオ体操  
8月8日 献血(12:30~16:30)  
8月15日 定款の規定により休会  
8月22日 卓話「サハラマソン  
230kmを完走して」  
本田 聡様  
8月29日 国際大会報告

皆さまこんにちは。本年度の第2回例会に多数の皆さまにお越しいただきまして、誠にありがとうございます。本日は第5グループガバナー補佐 上尾RC 島村健様、ごあいさつと卓話をよろしくお願ひいたしました。また日本赤十字血液センターの金井様、根岸様ようこそお越しいただきました。後程、ご挨拶いただきたいと思ひます。

さて、昨今の頃は、西日本集中豪雨により200名を超える方々が尊い命を奪われ、数十名の方が安否不明、また1万人以上の方が避難生活を余儀なくされている状態でした。未だに発見されていない方がいらっしやるとのこと。一日も早い発見と一日も早い復興を願うばかりです。今年は、昨年と比べると大きな被害はありませんが、九州地方にて同じような豪雨に見舞われています。私のお店の鹿児島・宮崎のお取引先様に電話で確認しましたが、近隣に大きな被害はなかったけれど、実際に地区ごと避難していたとこのことで、このような自然災害ではとても不便な暮らしが続いて大変ですとのことです。今後、日本でも世界でも、少しの被害も出す多くの人が穏やかに暮らせるようになることを願ひます。

災害のニュースに触れる度に、私たちに出来ることはないかと常に考えます。小さなことでも何かできることがあれば即座に行動に移せるようにしていきたいと思ひます。

今年は、近年稀にみる寒い夏のように感じます。仕事柄、この時期の天候には敏感になってしまいます。そんな中、少し不安な情報が入ってきています。今年の天候がお米や農作物が大不作だった平成5年と似通っていて、この時期に滅多に吹くことのない北東からの風が入ってきています。平成5年といえば、国産のお米が大不作で、全然収穫できなくタイのお米とセット、またはタイのお米しか購入できなかった年です。この後の天候はよりまますが、早く夏らしい天候になり通常の夏に戻ることを願ひています。

さて、私事で恐縮ですが、先週長崎県にて全国商工会議所青年部サッカー大会に出場してきました。今回で17回目ですが上尾商工会議所はなんと第1回から連続出場です。全国でも4チームしかありません。これも上尾RC同様、諸先輩方の築かれてきた歴史と伝統なんだと大

切にしています。初戦は山口県岩国チームとの対戦で0-3の完敗。2戦目は福岡県連合との対戦で2-0で勝利。最終戦は佐賀県連合との対戦で4-1で勝利しました。残念ながら決勝トーナメントには進出できませんでしたが2勝1敗で今年の全国サッカー大会を終えました。実は6/29の甲子園大会にて膝を痛め、藤村病院にて診察して貰ったところ、内側副韧带の損傷という名誉ある負傷でした。1か月くらいで治るよ。と言われたのですが、2日後にサッカー大会があるんですよと言った時の先生と看護師さんの顔は今も脳裏に焼き付いています。あの表情は私へのエールだったのでしょうか。

話は変わり、昨日、上尾市長への表敬訪問を齋藤幹事と藤村ポリオプラス委員長と長沼委員長と終えてきました。表敬訪問時には市長の経歴や苦勞話、大勢の前での挨拶の仕方のお話をさせていただきました。また、藤村先生からはポリオ撲滅のお話しをしていただきました。市長としても是非協力したいので、時間があえば10月24日の世界ポリオデーの時には顔を出したいとおっしゃっていただきました。本年度も名誉会員をご快諾いただき是非互いに協力して行こうというお話しもいただきました。上尾の未来のために私達も是非協力していきたいと思ひます。

7月以降は、週末に各部門セミナーが予定されています。該当する委員長さんにおかれましては、部門セミナーにご出席いただき、有益な情報をクラブに持ち帰ってきていただきたいと思います。本日もどうぞよろしくお願ひいたします。



2019. 7. 10 市長表敬訪問を行いました

幹事報告

齋藤 修弘幹事

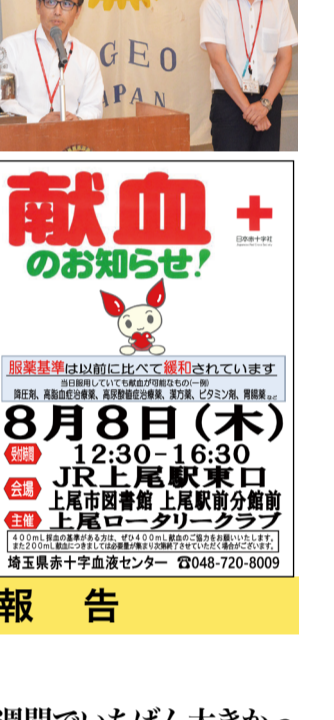
◇今年度、ポリオ撲滅運動強化に伴いニコニコBOXの隣に、ポリオ撲滅募金箱を設置しました。出席の際に一人100円のご寄付をお願いできたらと思ひます。  
◇甲子園野球大会の写真が閲覧回っていますが、同行した周京梅さんからお礼のお菓子が届きましたのでお配りしています。お召し上がりください。



ゲストあいさつ

埼玉県赤十字血液センター 金井準一様 根岸昌之様

現在の献血の状況をご説明させていただきます。高齢化社会が進んでいることもあり、献血にご協力いただく方が減少しています。埼玉県では高校献血を推進し昨年度は109校が実施し、高校献血は全国2位の数になっています。医療機関からは400mlの献血依頼が多く、積極的に400ml献血をお願いしています。  
次回8月8日(木)、暑い中恐縮ですが、ぜひご協力のほどお願ひいたします。



近況報告

宇多村海児会員

近況報告ですが、ここ1~2週間でいちばん大きかった出来事は、全国ロータリー野球大会=甲子園大会です。ランナーで出場していた2塁からホームに駆け抜けたプレイに達成感を感じました。このプレイができた要因は①トップスピードでランニングする方法を尾花監

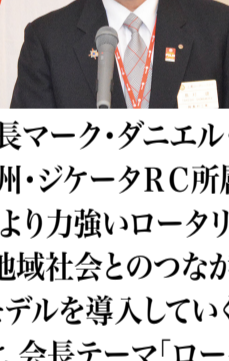
督から、②2アウトで打球が前に飛んだ際の走塁方法を齋藤博重会員から、(3)リードを大きくとれというコーチングを実戦で齋藤哲雄キャプテンから、それぞれ学びました。これらの要因から躊躇することなくホームに駆け込むことができ、練習の積み重ねが大切だなぁと改めて思いました。ありがとうございました。



例会主題

第5Gガバナー補佐 島村 健様 (上尾RC)

本年度、第5Gのガバナー補佐を拝命いたしました島村です。本日は卓話の機会をいただき心から御礼をお申し上げます。一年間よろしくお願ひいたします。



さて2019-2020年度RI会長マーク・ダニエル・マローニーさん(アメリカ・アラバマ州・ジケータRC所属)は、サンディエゴの国際協議会で、より力強いロータリーを築くためのビジョンを発表し、地域社会とのつながりを広げるために、革新的な会員モデルを導入していくことをクラブのリーダーに呼びかけ、会長テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」を発表しました。

強調事項は四つあります。最初の強調事項は「ロータリーを成長させること」です。「私たちの奉仕活動やプロジェクトのインパクトを成長させること、また、最も重要なものは、これより多くの人を成長させること、また、最も重要な増やすこと」とマローニー会長は述べられました。昨年、ロータリーでは、退会者数の記録が打ち立てられました。退会者をださないために必要なのは組織的アプローチです。このアプローチは画期的でもなんでもなく、ロータリーに古くからあるアイデアの一つに過ぎません。つまり職業分類制度と呼ばれるものです。113年間続いてきたものであり、これを再発見し、活用する必要があります。

二つ目の強調事項は、クラブよりも家庭に近いところにあります。それは「家族」です。会長はさらに、忙しい職業人や家族の都合でも忙しい会員にもリーダーの役割を果たしてもらえよう、さまざまな例の内容や奉仕プロジェクトの機会を提供するよう促しました。「ロータリーの活動と家族との時間を競合せず、互いに補完し合うような文化をつくる必要があります」とマローニー会長。「これには、現在の文化を変えるための現実

的なステップをとること、つまり、期待値を現実的に受け止め、スケジュール作りを熟考し、すべてのレベルのロータリー行事に子どもを受け入れることを意味します」

これに関連しているのが三つ目の強調事項「ロータリーリーダーと仕事の共存」です。それは、忙しく仕事をしながらロータリーアンもロータリーのリーダーとなれるようにするための道を開くことです。ロータリーでリーダーとなることを阻む障壁の多くは、私たち自身が築いたものであり、違う時代、違う世代に合わせてつくられたものです。今こそ適応し、文化を変える時が来ています。リーダーシップの文化を変えてください。

四つ目の強調事項は、長年にわたる「ロータリーと国連との歴史的関係に焦点を置いています」。マローニー会長は、ロータリーが大きく貢献できる、持続可能な開発目標SDGsに焦点を当てています。安全な水、保健の充実、教育の改善、経済の安定など世界の恵まれない人たちのためにどの分野で活動する場合も「ロータリーは、より健康で、平和で、持続可能な世界に対する国連の継続したコミットメントを共有しています。また、ロータリーはほかの組織にはかなわないものを提供します。それはつまり、奉仕と平和という精神の下に世界中のひとびとがつながることができ、目標に向かって意義ある行動を起こすことのできるロータリーのインフラです」。

さて、2019~2020年度地区運営方針は「ポリオ撲滅活動から、クラブ活性化へ」としました。ロータリーにおけるポリオ撲滅活動はすでに30余年になります。クラブの活動から国際ロータリーの活動に、そして世界の一員として、撲滅のカウントダウンまで来ています。今年度、世界ポリオデーの10月24日に全クラブが一緒にイベントを開催し、寄付を勧奨します。のびり旗やTシャツで一緒にイベントを開催すればインパクトになります。この日の模様を記録して、地区大会で報告したいと思います。さて、今年度の目標の一つに「クラブ戦略計画(又はビジョン)作成し、年度計画書に掲載する」とあります。また「全クラブがロータリー賞に挑戦する」とあります。

【地区数値目標】で、具体的な数字では、  
1、会員数 2770名(純増2,614名) 上尾RC 5名純増 第5G 25名純増目標  
2、出席率 90%以上(メイキップ活用)  
3、財団寄付率 年次寄付 200ドル/1名  
ポリオプラス 50ドル/1名  
初ベネファクター 1名/1クラブ  
4、山金寄付額 25,000円/1名(普通寄付5,000円、特別寄付20,000円)

5、青少年交換学生 12名  
6、クラブにおける世界ポリオデー開催74クラブ100%  
7、世界ポリオデー等イベント募金目標額 50ドル以上

【ガバナー補佐の任務】では、ロータリークラブ・セントラルのクラブ情報が更新されていることの確認。ガバナー補佐する役職でガバナーの運営方針をクラブに伝達し、クラブから現況を把握して、ガバナーに報告することが重要な役割となっています。そのためにはできるだけクラブを訪問させていただきたいと思ひます。上尾RC10月3日のガバナー公式訪問前、および10月10日の公式訪問当日、同席となります。ガバナー補佐主催のI.Mの案内時に訪問と恒例の親睦ゴルフ大会等があります。会長・幹事には、会長・幹事会で第5グループ8クラブの情報交換と奉仕活動や合同プログラム等の協力の場としていただければと思ひます。

【2019-2020年度 地区主要行事】  
◇10/7日地区大会記念ゴルフ大会 於:栃木プレステージCC  
◇11/9 地区大会 於:ロイヤルパインズホテル  
◇11/10地区大会 於:越谷コミュニティセンター

【第5グループ 行事】  
I.M 2020年2月27日(木)東武バンケットホール上尾親睦ゴルフ大会 2020年4月9日(木)大宮ゴルフコース  
ぜひ皆様のご協力をいただければと思ひます。一年間宜しくお願ひ申し上げます。

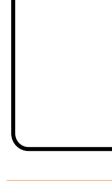
2019-2020年度 IM 大木保司実行委員長

IM実行委員長を仰せつかった大木です。記念講演について、テレビの『情熱大陸』という番組を見て感動し、かねてからお話を聞きたいと思っていた、ジャパンハートの吉岡秀人さんを呼びたいと思ひ、オファーをしたところ、OKをいただきました。

吉岡さんの著書に『命を燃やせ〜いま、世界はあなたの勇気を待っている』で「死にゆく子どもを救え、途上国医療現場の日記』『飛べない鳥たちへ〜無償無給の国際医療ボランティア「ジャパンハート」の挑戦』などがあります。ミャンマー、ラオス、カンボジアなどで医療活動をしている方です。

IMでは資料部会、事業部会、懇親部会、ゴルフ部会とあり、クラブ全員を配置したいと思ひます。人事案件にご協力をいただき、ぜひ成功裏に導いていきたいと思ひます。皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。

島村ガバナー補佐、大木IM実行委員長、卓話いただきありがとうございました！  
クラブ一丸でガバナー補佐&ガバナー補佐幹事をサポートさせていただきIMを成功させましょう！



スマイル

須田会長/齋藤修弘幹事/宇多村副会長/深澤副幹事/武重会員/  
岡野会員/大塚信郎会員/富永会員/齋藤重光会員/村岡会員/尾花会員/  
大木会員/名取会員/島村会員/齋藤博重会員/藤村会員/齋藤哲雄会員/  
樋口会員/長沼会員/坂本会員/大木崇寛会員

出席率  
出席 会員数 38 出席数 22  
欠席 欠席数 16 (%) 57.89  
前々回確定 欠席数 0  
修正 100.00 (M・U) 0

2019. 7. 14 上尾夏まつり 会場に ごみ箱を寄贈 しました! 社会奉仕委員会

